

# 救いの計画



## 救いの計画とは何でしょうか

救いの計画\* とは、神がその子供たちの幸福のために作られた計画のことです。この計画の中心はイエス・キリストの贖い<sup>あがな</sup>です。イエス・キリストの教えに従えば、この世では常に心の平安を得、死んだ後には永遠の喜びを得ることができます。

救いの計画について学ぶと、次の疑問の答えが見つかります。「わたしはどこから来たのか。」「この人生の目的は何か。」「死んだらどこへ行くのか。」

## わたしはどこから来たのでしょうか

あなたの命は誕生とともに始まったのではありませんし、死んだら終わるものでもありません。人は肉体と<sup>れい</sup>霊から成っています。(霊は魂<sup>たましい</sup>)とも呼ばれます。) 天の御父<sup>おんちち</sup>(神)はあなたの霊を造られました。地上に生まれる前に、あなたの霊は天の御父と暮らしていました。あなたは天の御父をよく知っていて御父を愛していました。天の御父もあなたをよく知っていてあなたを愛しておられました。地球に生まれる前の生活<sup>ぜんせい</sup>を<sup>ま</sup>前<sup>ちが</sup>世と呼びます。

「この〔救いの〕計画は、キリストの名を信じようとするすべての人のために、キリストによって世の初めから備えられたものである。」

アルマ 22 : 13

あなたは前世で、幸福を得るために必要な原則と戒め<sup>いまし</sup>を学びました。そして知性を伸ばし、真理を愛するようになりました。この救いの計画についても学びました。イエス・キリストが救い主として選ばれたのも、この前世においてでした。そしてあなたはたとえ間違<sup>まちが</sup>ったことをしても、イエス・キリストのおかげで乗り越えられることを学びました。

\* 赤色の語については18-19ページに解説があります。

家族は天の御父の計画の中心です。







神の計画では、あなたが地球（現世）に来て、肉体を得ることと、正しい選択<sup>せんたく</sup>ができるようになることが大切です。地球へ来ると天の御父と暮らしたときの記憶<sup>きおく</sup>がなくなります。しかし善悪をわきまえる力を神から受けることができます。また天の御父の愛をはっきりと感じ、真理を理解することもできます。経験を積み、試<sup>ため</sup>しを受けることにより、正しい選択をすることができるようになります。イエス・キリストの助けを受けるなら、この世の人生が終わった後で、天の御父のもとに帰り御父と暮らすことができるのです。

たとえ覚えていなくても、あなたは地球に来る前に永遠の父なる神とその御子<sup>おんこ</sup>イエス・キリストと暮らしていました。地球に来て肉体を受け、神の計画に従って幸福になる特権を得たとき、あなたはとても喜びました。

この世と永遠の世で尽きることのない平安と喜びを得るには、神の計画に従う以外に方法がないことをあなたは前世で学びました。天の御父<sup>おんちち</sup>はあなたを愛していて、あなたに**選択の自由**（選択する力）を下さいました。天の御父の計画と主イエス・キリストの教えに従うかどうかは、あなた自身が決めるのです。

サタンは神の霊の子供ですが、天の御父に逆らい、御父の計画を受け入れませんでした。サタンの望みはすべての人を思いどおりに操<sup>あやつ</sup>ることでした。悲しいことに、天の御父の子供たちの多くはサタンに従いました。サタンに従った人たちはサタンとともに神の前から追い出され、地球に誕生<sup>みじ</sup>することができず、ずっと霊のままでいます。彼らは自分が惨めなのであなたのことも惨めにしたいのです。不幸を招くことや神の目にかなわないことをさせようと、神のすべての子供たち<sup>ゆうわく</sup>を誘惑しています。

\* 赤色の語については18-19ページに解説があります。

この世では学び経験することが多くあります。

あなたは前世でイエス・キリストを信じ、神の計画に従いました。自分でそう決めたからこそ、地球に生まれてきたのです。同じようにキリストを信じ神の計画に従うことで、この世で平安を得ることができます。そして死んだ後には天の御父おんちちのもとに戻って一緒に暮らすことができるのです。

## この人生（現世）の目的は何でしょうか

### 天地創造たらくと墮落

地球は天の御父の子供たちが生活し経験を積む場所として創造されました。神の子供たちの中で最初に地球に来たのはアダムとエバです。二人はエデンの園くで暮らしていて、そこでは神に会うことができました。

天の御父はアダムとエバにせんたく選択の自由（自分で選ぶ特権）を与えられました。御父は二人に善悪を知る木の実を食べないように命じられました。この戒めいましに従えばエデンの園にずっといられますが、経験や試しためを通して成長することはできません。サタンは禁じられた実を食べるようにアダムとエバを誘惑ゆうわくし、二人はその実を食べました。それは神が計画されたとおりでした。アダムとエバはこの選択により、物理的にも霊的にも神から離されました。死すべき者、つまり罪と死を免れない者になったのです。神の助けがなければ神のもとに戻ることができません。アダムとエバが物理的にも霊的にも神から離れたことを**墮落**といます。

天の御父はアダムとエバに天使や聖霊せいれいを送り、救いの計画を教えさせられました。この計画の中心はイエス・キリストの贖あがないです。この贖いにより墮落を乗り越えて、この世と永遠の世で喜びを得ることができます。

\* 赤色の語については18-19ページに解説があります。

この世では学び経験することが多くあります

「アダムがもし背<sup>そむ</sup>かなかったならば、彼は墮落<sup>だらく</sup>をせずにそのままエデンの園にいたであろう。……。

そして、アダムとエバは子供を持たなかったであろう。また、不幸を知らないので喜びもなく、罪を知らないので善も行わず、罪のない状態にとどまっていたであろう。

しかし見よ、すべての物事は、万事を御存<sup>ごぞん</sup>じである御方<sup>おかた</sup>の知恵によって行われてきた。

アダムが墮落したのは人が存在するためであり、人が存在するのは喜びを得るためである。」

## 2 ニーファイ 2:22-25







## 地球（現世）での生活

墮落だらくによりあなたは物理的にも靈れいてき的にも神から離はなされています。そうなることは神が御自分の子供たちのために立てられた計画にとって必要なことでした。神から離れて地球に来たのは、肉体を得て、経験を積み、正しい選せんたく択ができるようになるためです。

人生には喜びと悲しみが 있습니다。そうした経験を通じて人は善悪をわきまえ、正しい選せんたく択ができるようになります。神は善を行い神に従うように促うながされます。一方サタンは、神を無視し罪つみを犯おかすように誘惑ゆうわくします。（罪とは、悪と知りながら悪を行うこと、あるいは善と知りながら善を行わないことです。）神に従い神の戒めを守るなら、知恵を増し、人格を高め、試練の中でさえ喜びを見いだし、人生の問題に平安な心で立ち向かうことができます。

人はこの世で正しい選せんたく択も間違っあがなた選せんたく択もします。間違っあがなた選せんたく択をして罪を犯すと、神から離れてしまいます。聖文では神から離れた状態を靈れいの死と呼んでいます。罪を犯すと神から離れるだけでなく、罪悪感かに駆られ後ろめたさにさいなまれます。罪とその結果を自分独りで乗り越えることはできません。

## イエス・キリストの贖あがない

天の御父はあなたを愛しているので、あなたの罪の代価を支払うために御子おんこイエス・キリストを送られました。罪の代

「神」の子です、  
わたしやあなた  
あふれる恵みに  
感謝します  
わたしを助けて導いて  
いつかみもとへ  
行けるように」  
賛美歌 189番

\* 赤色の語については18-19ページに解説があります。

価を支払うことは、イエス・キリストの贖いに欠かせない要素です。イエス・キリストは自ら進んであなたの罪や苦しみ、病気、悲しみを引き受けられました。イエス・キリストの**恵み**と憐れみにより、あなたは試練のときに助けを受け、自分の罪が引き起こす罪悪感と後ろめたさから解放されるのです。

「**神**はそのひとり子を**賜**わったほどに、この世を愛して下さった。それは**御子**を信じる者がひとりも**滅**びないで、永遠の命を得るためである。」

ヨハネ 3：16

イエス・キリストはあなたの罪の代価を支払いましたが、あなたの選択の自由や責任は取り去られませんでした。イエス・キリストは本人の意思に反して人を清めることはされません。イエス・キリストの助けと

力を受けるには、キリストを信じ、悔い改めて、バプテスマと聖霊を受け、残りの人生をキリストの教えに従って生きる決意をする必要があります。贖いを信じるなら、神の愛を感じ、試しに耐えることができます。喜びと平安と慰めを感じることができるのです。イエス・キリストの贖いと天の御父の憐れみと愛によって、この世で不公平に見えることもすべて正されます。贖いは救いの計画の中心なのです。

## 死んだらどこへ行くのでしょうか

この地球だけに限って言えば、**肉体の死**は終わりを意味します。しかし天の御父の計画では死は始まりであり、一歩前へ進むことです。死ぬと霊は肉体を離れて**霊界**に行きます。霊界は学び、備える場所です。霊界に行ってもこの世の記憶はそのまま残ります。

死後も人格は変わりませんし、悪人が急に善人になることもありません。地球にいる間にイエス・キリストに従うことを選んだ人は霊界に行っても心は安らかで、不安から解放さ

\* 赤色の語については18-19ページに解説があります。

救い主はゲツセマネの園でわたしたちの罪のために苦しみました。



**死**ぬと<sup>れい</sup>霊は肉体を離れ<sup>れい</sup>霊界

に行きます。霊界は備え、

学ぶ場であり、<sup>わずら</sup>煩いや悲しみを

を解かれる場所です。

れます。イエス・キリストに従うことを選ばず悔い改めない人は、霊界に行っても幸福にはなれません。

この世でイエス・キリストについて学ばなかった人も大勢います。たとえ学んでもキリストに従わない人もいます。天の御父はそのことを知

っておられました。神は御自分の子供たちを深く愛しているので、霊界にいる人たちが神の計画を学び、イエス・キリストを信じ悔い改められる方法を備えられました。霊界でイエス・キリストを受け入れて従う人たちも平安と安息を得ることができるのです。

## 復活と裁き

神は地球に来た人全員に**復活**という偉大な祝福を与えます。復活はイエス・キリストの贖い<sup>あがな</sup>により可能となりました。十字架の上で亡くなったキリストは<sup>れい</sup>霊として霊界へ行かれました。その3日後に、キリストの<sup>れい</sup>霊と肉体は再び結び合わされました。二度と死なない、栄光を受けた完全な体です。この体と<sup>れい</sup>霊の再結合を**復活**と呼びます。地球に生まれた人は全員復活します。

復活した後で人は神の前に行き、自分の行いと心の望みによって裁かれます。

\* 赤色の話については18-19ページに解説があります。

救い主は復活しマリヤに現れられました。





## 様々な栄光の階級

裁きを受けた後、人は栄光に包まれて生活します。人の行いと心の望みは一人一人違うので、天には幾つかの王国（様々な栄光の階級）があります。

**日の栄えの王国** 天の御父とイエス・キリストは日の栄えの王国に住んでおられます。イエス・キリストの福音に従って生活し贖いによって罪から清められた人は、この最高の王国に行きます。神と暮らし、完全な喜びを味わうのです。

**月の栄えの王国** イエス・キリストの福音は受け入れなかったけれども立派な人生を送った人は、月の栄えの王国に行きます。

**星の栄えの王国** 罪にとどまり悔い改めようとしなかった人は、星の栄えの王国に行きます。

イエス・キリストの贖いのおかげで救いが可能になりました。

ぜん せ  
前 世

げん せ  
現 世

天地創造  
と墮落

イエス・キリストを信じる信仰  
悔い改め

肉体の死

バプテスマ  
せいれい たまもの  
聖霊の賜物

最後まで堪え忍ぶ

## この計画はわたしにとってどんな意味があるのでしょうか

神はあなたの父親です。あなたは神に愛されています。神はあなたがこの世で経験を積み、知識を得て、この世を去った後に神に似た者となれるようにされました。そのことを理解するなら、あなたがこの世で下していく決断がどれほど大切か分かるでしょう。天の御父おんちちが計画された完全な祝福を受けるには、イエス・キリストに従う必要があるのです。

れい かい  
霊 界

日の栄え  
—  
月の栄え  
—  
星の栄え

復活と裁き

## どうしたら分かるでしょうか

預言者ジョセフ・スミスがイエス・キリストの福音を回復したことで、救いの計画に関する大切な事柄が分かるようになりました。

このことが真実かどうか御自分でお知りになるために、祈りを通して天の御父に尋ねてください。天の御父は聖霊を通して答えられます。聖霊は神の御霊みたまとも呼ばれます。

### どのように祈るのでしょうか

- 「天のお父様」と呼びかける。
- 思いを伝える（感謝する、たず尋ねる、モルモン書や宣教師の教えが真実であるということについて確認かくにんを求める）。
- 祈りを終える（「イエス・キリストの御名みなにより、アーメン」）。

聖霊の役割の一つは真実を証する（証言する）ことです。聖霊はあなたの心に働きかけて、真実を明らかにし確信させてくださいます。聖霊の力を受けて感じる気持ちは力強いものです。しかし優しく静かな気持ちでもあります。聖書にあるとおり「御霊の実は、愛、喜び、平和、寛容、慈愛、善意、忠実、柔和、自制」です（ガラテヤ5：22-23）。心にこうした気持ちを感じたら、それはこの話が確かに真実であると聖霊が教えてくださっているのです。

このようにしてあなたは、ジョセフ・スミスを通じて回復されたイエス・キリストの教えに従って生活するかどうか、御自分でお決めになることができます。





## 用語集

**贖い** <sup>あがな</sup> 人が神と和解できるように行われた出来事。「贖う」とは、悔い改めた人が罪に縛られないように、その人の犯した罪の罰を引き受けること。イエス・キリストは全人類を完全に贖うことのできる唯一の御方であった。イエス・キリストの贖いは、わたしたちの罪のために苦しむこと、御自分の血を流すこと、死んで復活することを伴う。イエス・キリストの贖いのおかげで、地球に生まれた人は皆復活する。さらに、イエス・キリストの贖いのおかげで、罪の赦しを受けて永遠に神とともに暮らす道が開かれている。

**儀式** <sup>ぎしき</sup> 神権の権能によって執り行われる神聖かつ正式な行為。例えばバプテスマや、<sup>せいれい</sup> 聖霊を受けること、<sup>せいさん</sup> 聖餐の儀式がある。儀式はしばしば神と神聖な約束を結ぶ手段となる。

**救い** 罪と死から解放されること。人が救われるのはイエス・キリストの贖いのおかげである。イエス・キリストが復活されたおかげで、すべての人は死に打ち勝つことができるようになった。イエス・キリストを信じる<sup>しんこう</sup> 信仰を持つ人は罪から救われることも可能になった。イエス・キリストを信じる信仰があるかどうかは、日々の生活の中で悔い改め、福音の律法と儀式に従い、キリストに仕えているかどうかで分かる。

**救いの計画** 人が神のようになり、あふれる喜びを得られるように、天の御父<sup>おんちち</sup>が作られた計画。この計画の中心はイエス・キリストの贖いである。あらゆる戒めと儀式、福音の教えはこの救いの計画に基づいている。

**前世** <sup>ぜんせい</sup> 地球に生まれる前の生活。前世で人は天の御父<sup>おんちち</sup>の霊の子供として、御父と暮らしていた。人は前世にいたときには肉体がなかった。

**選択の自由** <sup>せんたく</sup> 善と悪あるいは正と誤のいずれかを選ぶために神から与えられた<sup>たまもの</sup> 賜物。

**墮落** 人類に死を運命づけた出来事。墮落の結果、人は靈的にも物理的にも神から離された。最初の人であったアダムとエバは神の戒めに従わなかったために、神の前から離され（この離れた状態を靈の死とも呼ぶ）、死すべき（肉体の死を逃れられない）者となった。イエス・キリストの贖いのおかげで、肉体の死と靈の死に打ち勝つことができる。

**肉体の死** 靈が死すべき体から離れること。肉体が死んだ後も靈は靈界で生きる。肉体の死は復活を通して克服される。この復活はイエス・キリストの贖いによって可能となった。

**復活** 肉体の死の後に起こる靈と体の再結合。このとき再結合する体は肉と骨から成る完全な体である。イエス・キリストは最初に復活された人である。復活した靈と体は二度と離れることがない。復活した人は永遠に生きる。贖いのおかげでこれまで地上に生を受けた人は皆復活する。

**恵み** イエス・キリストの憐れみと愛による神聖な助けと力。イエス・キリストの恵みと贖いを通じて全人類は将来復活する。いつも悔い改め、イエス・キリストの福音に従って生活する人は、イエス・キリストの恵みにより、この世では天の御父を身近に感じ、この世を終えた後には天の御父と暮らすことができる。

**靈** 人を構成する要素の一つで、人は生まれる前に靈として天の御父と生活していた。地上で生活する間は、靈は肉体と結合している。死後も靈は生き続ける。

**靈界** 靈が死から復活までの間に行く場所。生きているときに正しい生活をした人にとっては、靈界は平安と喜びの場所となる。

**靈の死** 神の戒めに従わなかった結果、神から離れてしまうこと。悔い改めて戒めを守るならイエス・キリストの贖いを通じて靈の死から救われる。

## さらに学ぶために

以下に掲載した質問と聖句は、このパンフレットに書かれた原則をさらに学び考えるために役に立ちます。これはほんの一例です。聖典の脚注や参照聖句を調べれば、さらに情報を得ることができます。

**生まれる前に、あなたは神とどのような関係だったのでしょうか。**

エレミヤ1：5（旧約聖書）

ヘブル12：9（新約聖書）

---

---

---

<sup>だらく</sup>**墮落とは何で、なぜ必要だったのでしょうか。**

2ニーファイ2：14-26（モルモン書、75-76ページ）

アルマ42：2-9（モルモン書、431-432ページ）

---

---

---

**人生の目的は何でしょうか。人生の目的が分かったら日々の生活はどのように変わるでしょうか。**

2ニーファイ2：25-27（モルモン書、76ページ）

アルマ34：32（モルモン書、408ページ）

---

---

---

<sup>あがな</sup>**贖いとは何でしょうか。贖いは日々あなたをどう助けてくれるでしょうか。**

ヨハネ3：16-17（新約聖書）



ローマ3：23-25（新約聖書）

2ニーファイ2：6-8（モルモン書，74ページ）

アルマ7：11-12（モルモン書，304ページ）

アルマ42：22-23（モルモン書，433-434ページ）

---

---

---

れいかい

霊界とはどんな場所で，どんな経験をするのでしょうか。

1ペテロ4：6（新約聖書）

アルマ40：11-14（モルモン書，427-428ページ）

---

---

---

復活とはどういう意味で，だれが復活し，なぜ大切なのか。

2ニーファイ9：13-15（モルモン書，95-96ページ）

アルマ11：42-45（モルモン書，321-322ページ）

---

---

---

天とはどんな所ですか。なぜ様々な栄光の階級があるのですか。

1コリント15：40-43（新約聖書）

---

---

---

## 一緒に礼拝しましょう

回復された福音ふくいんがあなたの生活をどのように  
祝福するか見に来てください



聖餐会は礼拝の中心となる集会です。普通は以下の内容で1時間程度行われています。

**賛美歌** 全員で歌います。(賛美歌集は用意されています。)

**祈り** 教会員が祈ります。

**聖餐** イエス・キリストの贖あがないの記念としてパンと水が祝福され、出席者に配られます。

**話者** 前もって割り当てられた教会員が一人か二人、福音に関する話をします。

**服装** 男性は年齢を問わず一般的にワイシャツとネクタイにスーツです。女性は年齢を問わずワンピースかスカートです。

礼拝中に献金けんきんが求められることはありません。

関心や年齢に合わせてほかの集会にも参加してみてください。集会の順序やクラスの種類は地域によって異なる場合があります。

**日曜学校** 聖文と福音の教義について勉強するクラスです。

**神権会** 12歳以上の男性のためのクラスです。

**扶助協会** <sup>ひじょ</sup> 18歳以上の女性のためのクラスです。

**若い女性** 12歳から18歳までの女性のためのクラスです。

**初等協会（プライマリー）** 3歳から11歳までの子供のためのクラスです。1歳半から3歳の幼児のためにたいてい託児クラスを設けています。



聖餐会の時間： \_\_\_\_\_

教会の住所： \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_



## 何をすればよいでしょうか

- モルモン書を読んでください。  
読んでいただきたいところ：

---

---

---

- 宣教師の教えがほんとうかどうか知るために祈ってください。
- 教会に出席してください。
- バプテスマを受ける準備をしてください。
- 回復されたイエス・キリストの福音についてさらに知るために、インターネットで<http://www.mormon.org>にアクセスしてみてください。
- 現代の預言者<sup>よげんしゃ</sup>を通じて神が回復された真理についてもっと知るために、これからも宣教師と会ってください。

次の約束： \_\_\_\_\_

宣教師の氏名と電話番号： \_\_\_\_\_

---

# 末日聖徒 イエス・キリスト 教会

[www.mormon.org](http://www.mormon.org)

#### 画像・写真のクレジット

表紙「主はよみがえられた」の一部デル・パーソン画。© Del Parson, 複写は禁じられています  
11ページ：「ゲツセマネのキリスト」の一部 ハリー・アンダーソン画  
13ページ：「主はよみがえられた」 グレック・オルセン画。© Greg Olsen, 複写は禁じられています  
3, 4, 8, 17, 22, 23ページ：小野木 時夫

© 2005 Intellectual Reserve, Inc. 版權所有。印刷：日本。英語版承認：11/05。翻訳承認：11/05。  
原題：The Plan of Salvation Japanese

01165 300

JAPANESE



4 0201165300 6

01165 300